



東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルクラブ合併)

2023年
12月号
(第6号)

今月のことば

「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」新約聖書ルカによる福音書2章14節
(伊藤幾夫 選)

2023~2024 年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「さあ、ワイズの楽しさを広めよう！」
 東新部部长 今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、継続・発展！」
 東日本区理事 山田公平(宇都宮)「未来のために今、学びと気づきを！
 未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう！」
 国際会長 ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)「輝かそう、あなたの光を」
 《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 為我井輝忠 直前会長 深尾香子、為我井輝忠
 書記 田中博之 副書記 尾張日出夫 会計 綿引康司 副会計 城田教寛
 担当主事 小野 実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会・町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

今月の強調テーマ: 「キリスト教理解、IBC:International Brother Clubs:国際兄弟クラブ」

12月クリスマス例会プログラム

日時 12月5日(火) 18:30~20:30
 会場:カラオケ店「SALA」多摩センター駅1分
 会費:2,000円

司会:伊藤江理夫 受付:藤田 智

- *開会・会長挨拶・今月の言葉 伊藤幾夫会長
- *ワイズソング 一同
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *乾杯
- *懇親
- *楽しい演奏会
 - トランペット 小松仲史(厚木クラブ)
 - トロンボーン 城田教寛
 - 電子ピアノ 武田美奈子(ゲスト)
 - ギター 伊藤江理夫
 - オカリナ 伊藤幾夫
- *プレゼント贈呈
- *チーム報告(プランター講座、農園、社協など)
- *YMCA ニュース、各種アピール等
- *今月のハッピーバースデー
- *閉会

巻頭言 「ぼんぼこ農園の作業」

今年1年の作業をまとめてみました。1月からジャガイモを植えるための土づくりから始めました。2月に男爵、きたあかり、メイクイーンを植付けました。3月に里芋の畝づくり、4月は里芋、夏野菜のミニトマト、ピーマンを植付けました。



5月にはキュウリを植付けました。収穫は、4月に玉ねぎ

127個超(=写真)、5月にニンニク36個、ジャガイモきたあかり180個、6月にジャガイモ男爵を26kgでした。収穫した野菜はバザーで販売したり、私たちの支援するNPO法人「慈有塾」「ほくの家」にお届けしました。10月には、ワイズメンバー有志でサツマイモ、里芋の収穫をしました。10月22日の多摩福祉フェスタや11月4日の町田福祉バザーで販売しました。里芋の出来は良かったのですが、サツマイモは一部モグラにかじられた痕があり、売り物には適さない物もありました。11月、12月の収穫野菜は大根、冬のジャガイモ、冬の玉ねぎとなります。今年も11月に玉ねぎ300本を植えましたので来年5月頃の収穫が楽しみです。

(佐々木清勝記)

12月のHappy Birthday

石田孝次さん(15日)、 田中博之さん(15日)

11月例会	在籍17名 (内広義会員6名) 例会出席 15名	出席内訳	メンバー 11名 メーキャップ 0名 出席率 100% メネット 0名 ゲスト・ビジター 4名	BF 0g (昨年度積残分110g)	オークション 7,200円 (今年度累計 8,500円)
				ぼんぼこファンド 0円 (今年度累計 1,300円)	スマイル 0円 (今年度累計 47,810円)

11月例会報告

11月14日(火)、東京多摩スマイルクラブの11月例会が、玉川学園コミュニティーセンターを主会場としてハイブリッドで開催されました。プランター野菜講座の開催日との関係で、通常より1週間遅れの開催でした。司会は石田さん。メインプログラムのゲストスピーチは、松林さんのご紹介の飯田淑江さんで、スピーチタイトルは「生活の中に身近に楽しく音楽を！今時の街角楽士」でした。飯田さんは、東京都が実施する専門家による審査に合格し、ライセンスを交付された「ヘブンアーティスト」で、都内の様々なイベントでカエルパペット型の電子楽器や草笛等を披露されています。



玉川大学芸術専攻科で音楽を学ばれ、ピアノの指導、演奏活動を行われていましたが、音楽の道を歩まれた経緯、また、発明楽器や大道芸との出会いなどを、演奏の実演を交えながら、楽しくお話いただきました。各チーム、YMCA等の報告に続いて、久しぶりに参加者が持ち寄った品物のオークションを開催し、7,200円の売り上げがありました。ハッピーバースデーの後、ほぼ定刻に終了いたしました。(田中記)
＜当クラブの出席者＞石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、尾張、城田、田中、為我井、深尾、藤田、綿引
＜ゲスト＞赤染文隆、飯田淑江、江守壽子、村上てる子 合計15名

10月第2例会(運営会議)報告

11月13日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催され、会計報告、ブリテン割り付けの他に以下のことが報告、話し合われました。

- 翌日の本例会の準備確認
- プランター野菜講座：収支報告、利益処分案承認
- ぼんぼこ農園報告：タマネギ、ミズナを植え付け
- 多摩福祉フェスタ、町田福祉バザー報告
- 香港アジア太平洋地域大会報告
- 12月例会相談：多摩センターのカラオケボックスで音楽を中心として開催。慈有塾、ほくの家関係者を無料招待。会費はメンバー、ビジター、ゲストとも2,000円。慈有塾、ほくの家関係者、クラブ外の演奏者を無料招待。席上、慈有塾、ほくの家にそれぞれ3万円の寄付金を贈呈する。慈有塾の学生には図書券を贈呈する。
- 次期クラブ役員：継続検討
- 東日本区法人推進委員会アンケート：伊藤会長が代表して回答する。当クラブは現状、外部支援資金の必要なし。

- 農村伝道神学校に1万円寄付する。
- 当クラブの1月例会は「在京ワイズ合同新年会」(1月13日(土))を振り替える。

(田中記)

《出席者》石田、伊藤(幾)、小野、尾張、田中、為我井、深尾、綿引 合計8名

東新部第2回評議会報告

11月25日(土)13:30~17:00、東京YMCA東陽町センターで東新部第2回評議会が開催されました。部書記の伊丹さん(東京むかで)の司会、今井部長(東京むかで)の開会点鐘で始まりました。聖書朗読・祈禱は当クラブの綿引さん(地域奉仕・Yサ事業主査)。開会時点で定足数を満たし評議会が成立。議案として①2023-2024第1回評議会議事録承認の件、②次期部監事候補者の指名承認の件、③2024-2025部役員承認の件、④2023-2024部大会報告承認の件、⑤部大会実行委員会の設置の件、⑥東新部規定集改訂の件、⑦EMCセミナー開催の件が上程されました。②の次々期部長選出については、東京クラブ内で現在調整中とのこと、⑤の部大会実行委員を各クラブから12月中に選出することが付言されました。いずれも賛成多数で承認されました。10分の休憩を挟んで、報告事項では、最初にNPO法人メタノイア代表の山田拓路さん(=

写真)からスライドを使って、メタノイアの活動について説明がありました。この活動に東新部としても協力



していくことを確認し、当初予算の5万円の寄付を贈呈しました。山田さんからマンスリーサポート会員への協力依頼がありました。早速、東京センテナアルクラブの徐さんが名乗りをあげられました。その後は事業主査、専任委員長、クラブ会長報告等がありました。他に「Y友広場」からワイワイクッキングが



12/18(月)に開催されることの案内がありました。定刻を30分過ぎましたが、内容の充実した評議会となりました。最終の出席者は18名(内Zoom2名)。当クラブからは深尾、石田、綿引、城田、伊藤(幾)の5名でした。(伊藤幾記)

12月は特別例会“クリスマス例会”

12月例会は、会場を多摩センター駅近くのカラオケ店「SALA」に移して、音楽を中心とした「特別例会」を下記のとおり開催します。私たちのクラブが支援するNPO法人「慈有塾」、「ほくの家」関係者をご招待します。



*日時：2023年12月5日（火）18:30～20:30

*会場：カラオケボックス「SALA」

<https://salasala.jp/>

*会費：メンバー、ビジター、ゲストとも2,000円

*演奏者

トランペット 小松仲史（厚木クラブ）

トロンボーン 城田教寛

電子ピアノ 武田美奈子（ゲスト）

ギター 伊藤江理夫

オカリナ 伊藤幾夫

「慈有塾」「ほくの家」関係者、クラブ外の演奏者は無料招待します。また、クリスマスプレゼントとして「慈有塾*」「ほくの家*」にそれぞれ3万円の寄付金、そして慈有塾の学生さんには図書券を贈呈します。

注）「慈有塾」：地元多摩市を拠点に高卒資格認定試験にチャレンジする受験生向けの無料塾を運営するNPO法人

「ほくの家」：食に困っているひとり親世帯向けをメインターゲットにフードパントリーサービスを行っています

ぺたぺたの会 報告

11月23日（木/勤労感謝の日）に、恒例の東京YMCA西東京センターのイベント「ぺたぺたの会」が開催されました。今回は紅葉の高尾山に登り、深秋の素晴らしい景色を楽しむというもので、当日は好天に恵まれ、山頂からは雪の富士山を眺めることもできました。参加者は7名と極めて少ない中、当クラブからは、石田、田中、綿引の



3名が参加をしました。ルートは、高尾山の6号路（琵琶滝コース）を使って山頂を目指し、山頂到着後は「もみじ平」で昼食、なめこ汁をいただき、その後、東京八王子クラブ久保田さんご推奨の「仏舍利塔」を見学した後、下山をしました。高尾山は日本一登山者が多い山とのことで、当日も非常に沢山の人が訪れていましたが、その騒ぎを忘れるほど美しい紅葉を楽しむことができました。（綿引記）

第6期プランター野菜講座（秋季コース）

第4回&最終回報告

11月7日（火）プランター野菜講座（チャリティー講座）秋季の第4回目がZoomで開催されました。予定が重なって欠席を余儀なくされた人が多かったのですが、やりくりしていただき11人が画面に登場してくれました。今回のテーマ野菜はエンドウとそら豆です。今回は豆類なので、種から育てるのでハードルが上がります。（笑）藤田智講師の前半のお話を聞き逃すまいと参加者は真剣そのものでした。後半は、Q&Aと今講座のテーマ野菜の生育写真を見ての講評とアドバイスです。これまでに植え付けた各種野菜の生育写真も加わりにぎやかになりました。また、今回初参加の江守さん、佐藤さん、薄井さんから熱心な問いかけと反応が印象的でした。そして、11月21日（火）には、最終回の講座がありました。テーマ野菜は、ナバナとノラボウナでした。忙しい中15人が画面に登場していただきました。残念ながら仕事

2023年度
東京多摩スマイルワイズメンズクラブ
プランター野菜栽培講座
第5回：ナバナ、のらぼうなの栽培方法
2023年11月21日（火）
講師 恵泉女学園大学 藤田智

や予定があって最終回に参加できなかった方が多くいましたが、YouTube動画で事後閲覧をしていただくことで最終回の感動を共有することができました。今回もニューフェイスの3人が熱心に藤田講師に質問し、多くを学んでいただきました。本講座の最終回の締めとして、本講座が、多くの方々の好意によりボランティア事業として運営され、結果、みなさんからお預かりした参加費の大半を残すことができました。これまで同様、以下の地元多摩市を拠点に活動している慈善団体に参加費の一部を寄付することについて賛同を得ることができ、以下の3団体、NPO法人「慈有塾」に1万円、同じく「ほくの家」に1万円。そして、ワイズメンズクラブが継続的にサポートしている東京YMCAに2万円を寄付することを満場一致でご了承をいただくことができました。心地よい余韻を残し、そして、来週までには丹精込めて育てた野菜の収穫を果たし、満面の笑みを浮かべながら食する喜びを分かち合いたいと思います。ご協力ありがとうございました。（石田記）



ぽんぽこ農園便り

ぽんぽこ農園の秋の収穫が一段落し、多摩福祉フェスタ、町田福祉バザーに採れたてのサツマイモと里芋を展示販売し、余すことなく完売することができました。

収穫量が少なかったので2つのイベントでの合計販売額は、9,650円でした。イベント終了後に、佐々木さんが一人で農園の空きスペースに早々と玉ねぎの苗、春菊の苗を新たに植え付けてくれました。11月後半には、大根の収穫が待たれます。幸い、生育状況は良好で12月5日のクリスマス特別例会の会場で採れたての大根をゲットすることができるかも知れません。ゲスト参加してくれる慈有塾の参加者にお土産としてお渡しができるかも知れません。我々と支援する地元の慈善団体の仲間たちが一堂に会し、自然の恵みを分かち合う場面は、何物にも代えがたい尊さを感じます。佐々木さんの孤軍奮闘に感謝します。(石田記)



在京ワイズ合同新年会のご案内

早いもので、2024年の在京ワイズ新年会のお知らせの時期となりました。東京グリーンクラブが担当で下記のとおり開催されます。当クラブはこの新年会を「1月例会」として扱います。多くのメンバーのご参加をお願いします。(伊藤幾記)

*日時：2024年1月13日(土) 13:30~16:30

*会場：東京 YMCA 東陽町センター

*会費：3,000円~4,000円

*プログラム

第1部：新年礼拝

第2部：新春ミニコンサート

ソプラノ 古正美知子

ピアノ 山影桂子

サクソフォン 瀧澤亮太

第3部：賀詞交歓会



「祈りの輪」の日 12月8日

12月8日は、ワイズメンズクラブの創始者P・W・アレキサンダーの誕生日。この日を記念して、世界中のワイズメンがそれぞれの国の午後8時に「共に祈る時」を持ち、地球上が「祈りの輪」でひとつに繋がれることを願います。とくに今は、平和を祈り、共に繋がりましょう。(伊藤幾記)

寄稿 不思議なご縁(7)

松林蓉子

*今月の寄稿文は、先月号でご紹介した本「仏教の息づくセレンディップなスリランカ」の著者鈴木康夫さんが代表を務める「コスモス奨学金」のご紹介と松林さんとの「ご縁」について書かれています。

*コスモス奨学金：優れた才能を持ちながらも、経済的な理由で勉学に苦勞しているスリランカの子どもたちへの教育や生活支援の活動 (伊藤幾記)

鈴木康夫氏が代表を務める「コスモス奨学金」は、充実した幅広い活動内容である。食糧支援など里子たちの様々なケースに対応する基金と千葉県内のロータリークラブ有志からも支えられている。年間12,000円で1名の子どもを1年間サポートする。意欲と優れた才能を持ちながら、経済的な理由で勉学に苦勞しているスリランカの子どもたちへの教育や生活への支援である。毎年、スリランカの事務寺院でその授与式を行い、スタディツアーも実施している。鈴木代表と私の出遭いは、一風変わっていた。2020年開幕の東京オリンピック・パラリンピックの前年、ホストシティ・タウン構想「山武市」と「スリランカ」の相互理解イベントが企画された。『知ろう!!』講座「スリランカ国の歴史や文化」が、2019年3月23日に催された。成東文化会館に於いて、午前10時からとのこと、横浜市内在住の私はてんやわんやの態で出かけた。

『敗戦後の日本を慈悲と勇気で支えた人=ジャヤワルダナ大統領』を刊行された野口芳宣講師(コスモス奨学金副代表)が、大統領について講話をされた。お話の終盤で紹介されたのが本『仏教の息づくセレンディップなスリランカ』(=写真)であった。「何処でその本を求められるのでしょうか？」と質問してみたら、「差し上げますよ」と背後で声がした。鈴木康夫先生であった。以降、その鶴の一声で、^{サマハヴィハヤ}平和とサマ住職(スリランカの高僧ソーマシリ師)とも心の繋がりができてしまっているのだから不思議なご縁である。



町田 YMCA 市民クリスマスの集い

町田 YMCA では、毎年この時期に「市民クリスマスの集い」を開催しています。YMCA のプログラムに集う市民の方々に参加を呼びかけています。今年は下記のとおり開催されます。(伊藤幾記)

日時：12月9日(土)16:00~18:00

会場：日本キリスト教教団原町田教会

*会費：1,000円

出席される方はクリスマスプレゼント(500円程度)をご持参ください。

ワイワイクッキングの開催

Y友広場の新たなイベントとして「ワイワイクッキング」を下記のとおり開催することになりました。

＊日時：12月18日（月、祝）13:00~17:30

＊場所：江東区男女共同参画推進センター
「パルシティー江東」

＊講師：江口耕一郎さん（東京クラブ）

＊参加費：2,000円程度を予定しています。

Y友広場は「ワイズライフを楽しんでいただく場の提供」に取り組んでいます。「ワイワイウォーク」「ワイワイコンサート」では、多くのワイズやそのお友達が参加され、想定を超える参加者で楽しいひと時をみんなで共有することができました。今回のお料理は男性にとってハードルの高いテーマかもしれませんが、この機会にチャレンジしてみませんか？多くの参加者と料理の「楽しさ」を体現したいと思います。そして「楽しみ」のアイテムをもう一つ増やしましょう。



(石田記)

香港 アジア太平洋地域大会報告

11月3日（金）から5日（日）にかけて、第30回アジア太平洋地域大会が南東アジア区・香港部のホストで香港にて開催されました。2019年の仙台でのアジア太平洋地域大会以来、待ちに待った4年振りの対面での開催でした。

参加者数は360名。内、香港以外からの参加は175名で、日本からは東日本区52名、西日本区31名の合計83名の参加でした。

盛りだくさんなプログラムの中、国境を超えて旧交を温め、新しい友情も育てることができました。

次回のアジア太平洋地域大会は2025年の夏に熊本



で開催されます。当クラブからも多数の参加を期待しています。

田中記（大会委員長）

当クラブからの参加者：城田、田中、為我井

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

- 10月28日、「山中湖センター100周年記念感謝会」が山中湖センターで開催され、会員、山中家族キャンプ関係者、山中湖村関係者、近隣、YMCA関係者、リーダーOBOG、現役リーダー、職員など、約70名が集いました。第1部の記念礼拝では堀光雄牧師（山中家族キャンプチャプレン）による奨励、第2部では、青山鉄兵氏（文教大学人間科学部准教授／東京YMCA評議員）に「YMCA キャンプの持つ力」と題して記念講演をいただきました。
- 11月6日～8日、「第21回ソウル・台北・東京YMCA指導者協議会」（STT）が台北YMCAを会場に開催されました。東京YMCAからは榎原正人理事、菅谷淳総主事他、計8名が参加し、全体では50名の参加がありました。
- イスラエルとパレスチナの武力衝突が激化していますが、世界YMCAの緊急支援の呼びかけを受けて、日本全国のYMCAで「パレスチナ緊急支援募金」を開始しました。募金は、以前から紛争下にあるこの地域の平和を願い活動をしている3つのYMCA（ガザ、東エルサレム、エルサレム・インターナショナル）が行う人道支援活動のために用いられます。
- 11月16日、「YMCA・YWCA 合同祈祷週礼拝」が東京YWCA、在日本韓国YMCA、東京YMCAの共催で開催され、山手センターとオンライン合わせて55名が参加しました。
- 11月18日、「国際協力一斉街頭募金」を新宿駅周辺で4年ぶりに実施しました。会員、ユースボランティア、学生、メンバー、職員など、133名が街頭に立ち、バングラデシュ、ウクライナ、パレスチナへの支援を呼びかけ、235,265円が寄せられました。ご協力に感謝いたします。
- 今後の主な行事予定
 - 「山中湖センター100周年記念チャリティーゴルフ」12月7日（PGM総成ゴルフクラブ）
 - 「山中湖センター100周年記念チャリティーボウリング」2月4日（ボウリングサロン・ザプリンスパークタワー東京）
 - 「第9回日中韓YMCA平和フォーラム」2月1日～4日（上海）
 - 「バングラデシュスタディーツアー」2月8日～17日（ダッカ、ダハパラ他）
 - 「ソシアスフォーラム2023」2月17日
講師：佐渡加奈子氏（認定NPO法人カタリバ/東京YMCA評議員）
- 深 悼 謹んで哀悼の意を表します。
金 秀男氏（前在日本韓国YMCA総務・YMCA史学会理事） 11月15日召天 享年73

今後の予定

- 12/5(火) 18:30~20:30 12月クリスマス例会
12/8(火) 20:00 祈りの輪
12/9(土) 14:00~18:00 町田 YMCA 市民クリスマス
12/11(月) 19:00~20:30 12月第2例会 Zoom
12/14(木) 19:00~20:30 Y友広場 Zoom
12/16(土) 区次期部長・次期事業主任研修会 Zoom
12/18(月、祝)Y友広場「ワイワイクッキング」
2024年
1/8(月、祝) 19:00~20:30 1月第2例会 Zoom
1/10(水) 後期半年報提出締切
1/11(木) 19:00~20:30 Y友広場 Zoom
1/13(土)10:00 在京会長会
13:30 在京ワイズ合同新年会「1月例会」
1/27(土)15:30~17:00 部次期役員準備会① Zoom

編集後記

早いもので師走に入りました。ようやく、冬らしい気温になりました。この1年は「暑さ」ばかりが印象に残ります。「行楽の秋」は短く感じました。新生多摩スマイルクラブが誕生して半年が経ちました。今のところ順調にきています。新年の下半期は是非とも、新会員をお招きしましょう。(i.i)